

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	都市計画道路の整備	施策No	12-02	部課名	防災都市づくり部道路公園課
				課長名	諸角 内線

関連部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課				
-------	-------------------	--	--	--	--

行政評価	分野	VI	安全安心都市		
事業体系	政策	12	利便性の高い都市基盤の整備		

目的 街の骨格を形成し円滑で安全な交通空間を確保するとともに、電線類の地中化、植栽帯の設置を行い避難路や延焼遮断帯として機能させ、地域の防災性の向上を図るため、都市計画道路の整備を推進する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		29年度	30年度	元年度	
①	まちなみの良さ	2.95	2.98	3.02	お住まいの地域のまちなみ（景観・緑など）は良いと感じますか？
②	防災性	2.30	2.23	2.33	お住まいの地域は災害に強いと感じますか？
③	安全・安心の実感	2.67	2.60	2.69	お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		29年度	30年度	元年度	2年度見込み	目標値(8年度)	
①	都市計画道路の整備率（%）	58.1	58.1	58.1	58.1	69.3	完成5,160m/計画8,886m（平成29年3月末延長）
②							
③							
④							
⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目			行政収入	勘定科目			
	30年度	元年度	差額		30年度	元年度	差額	
	給与関係費	32,514	31,808	▲706	地方税	0	0	0
	物件費	16,716	130,338	113,622	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	5,152	0	▲5,152	都支支出金	10,134	46,576	36,442
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	10,134	46,576	36,442
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,477	3,890	1,413	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲62,091	▲146,848	▲84,757
	その他行政費用	15,366	27,388	12,022	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	72,225	193,424	121,199	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲62,091	▲146,848	▲84,757
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲62,091	▲146,848	▲84,757

貸借対照表	勘定科目			勘定科目	勘定科目			
	30年度	元年度	差額		30年度	元年度	差額	
	収入未済	0	0	0	流動負債	1,727	0	▲1,727
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	3,929,408	4,005,950	76,542	賞与引当金	1,727	0	▲1,727
	土地	3,929,408	4,005,950	76,542	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	23,130	0	▲23,130
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	23,130	0	▲23,130
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	24,857	0	▲24,857
	建設仮勘定	30,996	45,919	14,923	正味財産	3,935,547	4,051,869	116,322
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	3,935,547	4,051,869	116,322
	資産の部合計	3,960,404	4,051,869	91,465	負債及び正味財産の部合計	3,960,404	4,051,869	91,465

財務諸表に関する特徴的事項等

- 事業用地を確保するために、関係権利者との折衝や地方在住の不在地主等への説明などに多くの時間と経費を要している。
- 行政コストのうち、その他行政費用については、都市計画道路測量費や道路予定地仮整備工事費が占めている。
- 行政収入では、事業認可を取得（平成30年3月）したことで、30年度から都費の導入を図り増額している。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○都市計画道路については、平成19年度に補助306号線、平成22年度に補助107号線の整備完了以降、整備率58.1%に変動はない状況である。</p> <p>○「区部における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」が平成28年3月に策定され、平成28～37年度にかけて、補助182号線、補助189号線、補助193号線等が優先的に整備すべき路線として定められた。</p>
課題	<p>○都市計画道路の整備に当たっては、整備箇所周辺の建物状況や防災面での緊急性等から優先順位を設定して取り組んでいるが、土地所有者等関係権利者の理解を得る必要があり、事業スケジュールに遅れが生じる場合がある。</p> <p>○既存道路との接続に伴い、交通管理者である警察や鉄道事業者と協議し、交通への影響等を考慮して進める必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○都市計画道路の整備は、現状を見極めた上で、優先順位を定めて計画的に進めていくとともに、引き続き関係権利者には協力が得られるよう、丁寧に対応していく。</p> <p>○警察や鉄道事業者等と調整を密に図りながら、より安全で機能性の高い道路の整備を進めていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	都市計画道路の整備は、街の防災性向上や安全な交通空間確保等の観点から、優先順位を定めて計画的に推進していく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
都市計画道路用地取得事務	11-02-17	26,824	141,451	16,023	130,207	重点的に推進	重点的に推進	区の計画を踏まえ、取組みを強化し、重点的に推進する。
都市計画道路補助193号線整備事業	11-04-02	15,660	23,126	9,727	92,747	重点的に推進	重点的に推進	本路線の整備は、地域危険度の高い町屋・尾久地区に導入した不燃化特区制度のコア事業であるため、重点的に推進する。
都市計画道路補助321号線整備事業	11-04-11	13,376	16,968	5,419	9,586	推進	推進	未取得用地である東京ガス所有地の土壌汚染状況調査費及び対策費について引き続き検討を進め、事業を推進する。
都市計画道路補助331号線整備事業	11-04-12	16,364	11,878	277,034	16,652	重点的に推進	重点的に推進	JR等の鉄道で分断された南千住地域を東西に結び、広域避難場所「都立汐入公園一帯」への避難路となる本路線の整備は、災害時の円滑な移動を確保する上で重要な事業であるため、重点的に推進する。
合計		72,224	193,423	308,203	249,192			